

山五小

# おひさま通信

ホームページ「山形市立第五小学校」で検索

平成29年度  
12月号①

山形市立第五小学校  
平成29年12月22日  
校長 三森 聡

## 子ども達の**安全・見守り**に**感謝**して —交通指導員・見守り隊に感謝する会—



交通指導員代表の山口さんより、「子ども達の手づくりによる『感謝の会』に心の温かさを感じました。毎年、この会での歌を楽しみにしており、今年度も素敵な歌声を聴いて元気をもらいました。」とご挨拶をいただきました。

その後の見守り隊連絡協議会では、「信号のない交差点では、交通指導員や見守り隊の方がいない場合、『これから横断歩道を渡ります』とはっきりと合図することが必要」「最近、子ども達になかなか声がけできない時代になってきたと感じているが、こういった『感謝の会』に顔を出すことによって、子ども達が顔を覚えてくれて挨拶を交わしてくれるようになった。」など、たくさんの参考になるご意見を頂きました。



子ども達の安全を考える見守り隊連絡協議会



代表挨拶をする山口静雄さん

ちょっとがんばればできそう

# 五小メディアルール

- ①1日のメディア時間(テレビ・ゲーム・インターネットなど)は、2時間以内。
- ②ゲームは1日30分。タイマーを使って時間を守る。
- ③ゲームやインターネットをするときは、大人がいるところとする。
- ④週に1回、ノーゲームデーを家族で決める。
- ⑤ゲーム以外のことをして過ごす時間を大切にする。  
(外遊び・ボードゲーム・トランプ・読書・一家団らん・お手伝い・・・など)
- ⑥宿題などやるべきことをやってから、テレビを見たり、ゲームをしたりする。
- ⑦勉強する時は、テレビを消す。

## 学校保健委員会で協議したことを受け、児童会で考案！

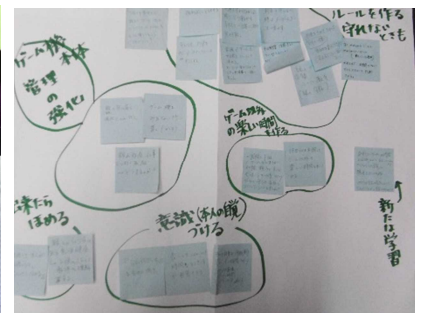
### 学校保健委員会 (子ども達の健康・体力・生活習慣等の課題について話し合いをしました)



メディアが脳に与える影響について清水校医より助言



保護者と教師でワークショップによる話し合い



メディアによる影響とその対応について

### 健康福祉委員会 (児童会)

学校保健委員会での協議内容を受け、健康福祉委員会で五小として取り組むメディアルールについて話し合いをしました。低学年がイメージできるようにと手作りのテレビやフラッシュカードを作成し児童朝会で提案しました。

保護者の方にも理解してもらおうと家族での話し合いを設けたり、一週間チャレンジしたりしてきました。まずは、できるところからはじめ、継続できるように頑張ってみましょう。



手作りのテレビで「時間になったらスイッチを消す」と説明



メディアルールの取り組みについて児童朝会で提案する健康福祉委員会